

ハイブリッド型 連続焼結装置



独自開発の連続焼結機能

RF × パルス × サーボプレス

精密な加圧制御を実現



連続焼結装置
MRS-02550M

ハイブリッド加熱と精密な加圧制御

高周波加熱とパルス通電加熱を併用し高温域まで数分で加熱後、サーボプレス制御により精密な焼結を実現します。

独自開発の連続焼結機能

独自の連続焼結機能により、大量生産を可能にします。また、連続焼結中8パターンの設定が可能のため、研究用途でも実験時間の短縮に貢献します。

ランニングコスト節減の技

新型SiC高周波電源を使用することでユーティリティコストを大幅に押さえています。

➤ 仕様 (バッチ式焼結装置もございます。)

型式	MRS-10020B	MRS-02550M
焼結寸法	最大φ20mm	最大φ50mm
加熱方式	ハイブリッド型(高周波誘導加熱×パルス通電)	
加熱温度	常用1500°C	常用2000°C
サーボプレス	最大100MPa	最大100MPa(φ20) 最大25MPa(φ50)
高周波電源	出力10kW、周波数13kHz	出力20kW、周波数13kHz
パルス電源	出力15V、2000A	